**令和６年度 施策の目標設定**

**基本目標　 『未来を創る　心豊かで　いきいきとした　人づくり』**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 基本目標を実現させる４つの目標 | 施策の方向性 | 施　　　　策 | 目標値の考え方 | 目標値 |
| １）心豊かなたくましい子どもの育成を支援します  【子ども】 | （１）「生きる力」  の基礎を培う幼児教育の推進  **（担当課等）**  **幼稚園** | ①幼児教育の充実と特色ある幼稚園づくりの推進 | 「子どもが幼稚園の生活を楽しんでいる」と感じている保護者の割合 | 100％ |
| ②幼稚園と保育所の横の連携と小学校とのなめらかな接続の推進 | 相互授業参観や幼児の交流、合同研修会、情報交換会の実施回数 | 年10回 |
| ③幼稚園における子育て支援体制の充実 | 子育てに関する情報提供の回数 | 年180回 |
| （２）「生きる力」  を育む学校教育  の推進  **（担当課等）**  **学校教育課**  **総合教育センター**  **スポーツ振興課** | ①基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等の育成 | 県標準学力検査で県平均を達成した割合  (各学年・各教科) | 小学校85%  中学校80% |
| ②規範意識の醸成と豊かな情操や道徳心の育成 | 地域や保護者に道徳の授業を公開したり、道徳に関する情報を発信したりした学校の割合 | 100％ |
| 「挨拶がよくできる」児童生徒の割合 | 90％ |
| ③心身の健康の保持増進と体力向上に関する指導の充実 | 食に関する指導を２時間以上実施した学級の割合 | 100％ |
| 全国体力・運動能力、運動習慣等調査による「運動が好き」な児童生徒の割合 | 小学5年生60％ |
| 中学2年生  55％ |
| ④一人ひとりの自立を育む生徒指導の充実 | 各小中学校の生徒指導会議の回数（年間） | 小学校10回  中学校35回 |
| ⑤教育相談体制及び不登校等の子どもへの支援の充実 | 学校内外の機関等で相談・指導を受けていない不登校児童生徒の割合 | 0％ |
| ⑥一人ひとりの能力や可能性を伸ばす特別支援教育の充実 | 特別支援教育校内  委員会の開催回数 | (1校当り)  年11回 |
| ⑦伝統文化や郷土を学ぶ教育の推  進 | 博物館等を活用した授業の回数 | (1校当り)  年10回 |
| 基本目標を実現させる４つの目標 | 施策の方向性 | 施　　　　策 | 目標値の考え方 | 目標値 |
| １）心豊かな  たくましい子  どもの育成を  支援します  【子ども】 | （３）社会の変化に対応する学校教育の推進  **（担当課等）**  **学校教育課**  **総合教育センター** | ①探究型の学力を育む読書教育の推進 | 児童生徒一人あたりの学校図書館年間図書貸出冊数 | 小学校70冊  中学校23冊 |
| 調べる学習コンクールへの参加率 | 児童生徒の  　70％ |
| ②情報活用能力を育む情報教育の推進 | 週５時間以上タブレットPCを活用した学級の割合 | 100％ |
| 情報モラルの指導を実施した学級数 | 100％ |
| ③社会的・職業的な自立に向けたキャリア教育の推進 | キャリア教育を２時間以上実施した学級の割合 | 100％ |
| ④コミュニケーション能力を育む外国語教育の推進 | 外国語指導助手（ALT）の年間活用授業数（１学級あたり） | 小3・4年生  年35時間  小5・6年生  年70時間  中学生  年35時間 |
| （４）学校の教育力の向上  **（担当課等）**  **学校教育課**  **総合教育センター** | ①教職員の指導力の向上 | 教育センター主催研修会の参加者数 | １講座当り  15人 |
| ②学校間の連携の推進 | 相互授業参観、合同研修会、情報交換会の実施回数 | １校当り  年6回 |
| ③教職員が子ども一人ひとりと向き合える環境づくり | 教職員意識調査で  「一人ひとりの子どもにつく時間が確保できた」と感じる教職員の割合 | 100％ |
| ④地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進 | 学校のホームページを年間２４回以上更新した学校の割合 | 100％ |
| 学校自己評価を公開した学校の割合 | 100％ |
| （５）安全・安心で質の高い教育環境の整備  **（担当課等）**  **教育総務課**  **総合教育センター**  **学校給食センター** | ①安全・安心な教育環境の維持管理 | 施設整備の不備による事故件数 | 0件 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 基本目標を実現させる４つの目標 | 施策の方向性 | 施　　　　策 | 目標値の考え方 | 目標値 |
| １）心豊かな  たくましい子  どもの育成を  支援します  【子ども】 | （５）安全・安心で質の高い教育環境の整備  **（担当課等）**  **教育総務課**  **総合教育センター**  **学校給食センター**  **学校教育課** | ②子どもの安全を守る方策の強化と活用 | 各小中学校における不審者対応訓練の実施率 | 100％ |
| ③安全・安心な学校給食の充実 | 食中毒や食物アレルギー等の事故件数 | 0件 |
| ④時代の変化に対応した質の高い教育環境の整備 | 教材活用や資料価値のある図書や資料を整え、学校図書館図書標準を達成した学校数 | １２校 |
| 工事の進捗率 | 100％ |
| ⑤教育機会均等の確保 | 奨学金制度の周知回数 | 年2回広報及びHPに掲載 |
| ２）人生１００年時代に向け、だれもがかがやける学びを支援します  【生涯学習】 | （１）一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実  **（担当課等）**  **公民館**  **図書館** | ①市民の学習機会の提供と情報の発信 | 公民館のホームページ等の更新回数 | 各館年50回 |
| 図書館で開催する講座の実施回数 | 年11回 |
| ②市民に親しまれる図書館活動の充実 | 市民一人当たりの貸出点数 | 年8.4点 |
| （２）家庭と地域の教育力の向上  **（担当課等）**  **生涯学習課**  **公民館**  **図書館** | ①家庭の教育力向上のための支援 | 家庭教育学級延べ受講者数 | 800人 |
| ②子ども読書活動の推進 | おはなし会の年間実施回数 | 460回 |
| 子ども読書活動推進会議の回数 | 1回 |
| ③地域の教育力の向上 | 青少年教育推進事業の実施回数 | 年62回 |
| 放課後子供教室運営ボランティア参画人数 | 40人 |
| （３）つながり、支えあう社会教育の充実  **（担当課等）**  **生涯学習課**  **公民館**  **教育総務課** | ①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進 | 地域人材育成講座の開設数 | 5講座 |
| 市民三学大学講座の開催回数 | 2回 |
| ②社会教育関係団体の活動への支援 | 利用者懇談会の実施回数 | 各館  1回以上 |
| ③学びを支える地域人材の育成と活動の促進 | 生涯学習ボランティア数（社会教育推進員、ユース・保育ボランティア・アドバイザーバンク登録者） | 130人 |
| ④社会教育施設の環境整備 | 定期的な施設点検 | 月1回 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 基本目標を実現させる４つの目標 | 施策の方向性 | 施　　　　策 | 目標値の考え方 | 目標値 |
| ３）ライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション環境の充実を推進します  【スポーツ】 | （１）市民誰もが、  いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに  親しめる環境の整備  **（担当課等）**  **スポーツ振興課** | ①スポーツ・レクリエーション関係団体等との協働（「する」「みる」「ささえる」） | 市又は総合型地域スポーツクラブが主催する市民参加型スポーツ・レクリエーションイベントの総参加者数 （内訳 ウォーキングフェスタ1,000人 その他 500人 交流大会・スポレク祭・ｽﾎﾟｰﾂﾌｪｽﾀ　他） | 1,600人 |
| ②市民の健康づくり・生きがいづくり | 身近にスポーツ・レクリエーションを行う場・機会がある思う市民の割合 | 65％ |
| （２）スポーツ・  レクリエーション施設の環境整備  **（担当課等）**  **スポーツ振興課** | ①スポーツ・レクリエーション施設の適切な維持管理・改修・整備の実施 | スポーツ施設利用者数  ※対象施設は、社会体育施設【公園施設（百目木公園・神栄公園テニスコート・神納あさひ公園テニスコート）は含まない】 | 190,000人 |
| ②スポーツ・レクリエーション施設の利用促進 |
| （３）スポーツツーリズ  ムの推進  **（担当課等）**  **スポーツ振興課** | ①各種公式戦やスポーツ大会・イベント等の誘致の推進 | 開催支援、誘致、協力した大会の動員数 | 20,000人 |
| ②市内の社会体育施設を活用したスポーツ合宿の誘致等の推進 | 開催支援、誘致、協力した大会の回数 | 10回 |
| 市外団体の合宿誘致の回数 | 10回 |
| ４）文化財に親しみ、文化芸術を楽しむ場を創造します【文化財・文化芸術】 | （１）郷土の歴史  と文化を学び、伝える活動の推進  **（担当課等）**  **生涯学習課**  **博物館** | ①国史跡山野貝塚の保存・研究・活用 | 山野貝塚体験会等参加者数 | 40人以上 |
| 山野貝塚ボランティア登録数 | 24人 |
| ②文化財の保存・活用 | 指定文化財調査件数 | 年3件 |
| ③無形民俗文化財の保護と継承 | 民俗行事等周知回数 | 年4回 |
| 上総掘り体験会開催数 | 年1回 |
| ④市民とともに歩む博物館活動の充実 | 協働事業の実施回数 | 年8回 |
| （２）地域に根差  した文化芸術活動  の推進  **（担当課等）**  **生涯学習課**  **博物館** | ①文化芸術振興のための市民活動の支援 | 文化芸術活動団  体事業後援件数 | 30件 |
| ②文化芸術鑑賞機会の充実 | 袖ケ浦美術展入  場者数 | 2,750人 |